



令和5年度 とくしま集落再生表彰

特定非営利活動法人 神山さくら会

「日本一美しい枝垂れ桜の町」へ 街道を彩る桜並木と次世代へ育む住民の絆

人口減少により活気を失いつつあった町を、「桜で元気にしたい」という一人の住民の熱意から始まり、平成19年にNPO法人として設立された。「日本一美しい枝垂れ桜の町」を合言葉に、町内の主要道路を桜で彩る「神山さくら街道」の景観づくりを目指し、25年以上にわたり地道な活動を続けてきた。

活動の根幹を支えているのが、会員自らが接ぎ木を行い、育てた苗木を町民へ無料で配布する取り組み。これまでに配布した苗木は6,900本を超え、住民の手によって大切に植栽・管理されている。この活動は耕作放棄地の解消にも寄与しており、「地域の桜は地域で守る」という意識や自発的な環境美化の輪を広げている。また、固有品種「神山枝垂桜」の普及や「神山さくら祭りイン鬼籠野」での桜茶の振る舞いなど、美しい景観と心温まるおもてなしで多くの来訪者を魅了している。

会員の高齢化という課題には、SNSを通じた支援の拡大や学校連携による「次世代の担い手育成」で向き合っている。桜と共に、活力と夢あふれる故郷を未来へ手渡すべく、その活動は地域を巻き込みながら新たな広がりを見せている。

特定非営利活動法人 神山さくら会

住所 / 徳島県西郡神山町神領字北上角101番地

代表者 / 山田 芳弘

連絡先 / 090 - 4973 - 3731 (事務局)



(写真上)「日本一美しい枝垂れ桜」の原点となる接ぎ木作業。会員が一丸となって技術を磨き、一本一本丹精込めて作業することで、丈夫で美しい苗木を生み出している。

(写真下)苗木の成長を助ける支柱立ての様子。地域住民と連携して桜を大切に守り育てる地道な活動が、町内全域を彩る壮大な「神山さくら街道」を支える。